

---

明窓十句

---

今瀬剛一選

武蔵野にのこる竹林雪ばんば	五十嵐	暢子
蓮根掘る暗くて重き雲のあり	津田	文子
神立の筈還らず山に雪	牧長	幸子
千年樟のずしりと秋雲を行かせ	島津	教恵
一つづつ五つでずしり柿吊す	吉澤	友子
コスモス畑コスモスにみつめらる	松本	淳子
かちがらす筑後訛の響きあり	千綿	史
つやつやに大根洗ひ昼の月	小山	和江
両親と両家の祖父母七五三	吉野	幸子
おだやかな瀬戸の島々返り花	三浦	香都子